



新宿区 × 東京理科大学 × 早稲田大学

そのアイデア、 新宿で試そう。

新宿区で実証実験を実施する事業を募集します！

区内事業者等の協力のもと、実際の事業環境において実証実験を行う機会を提供します。

支援内容

マッチング支援

区内事業者等とのマッチングを実施し、実証フィールドの確保を支援します。



実証計画の ブラッシュアップ支援

区が必要に応じて、実現性や検証内容を踏まえた実証実験計画書のブラッシュアップを支援します。



実証実験支援金の 提供

実証実験の実施に要する費用に対し、実証実験支援金(最大10万円)を支給します。



広報支援

区ホームページ、SNS等を活用し、実証実験の取組及び成果を発信します。



令和 8 年

応募期間

8.17月 ▶ 9.23水

応募方法・募集要項など

詳細は裏面をご覧ください！

応募はこちらから！



QRコード

対象者

次のいずれかの要件を満たす者

- ☐ 東京理科大学及び早稲田大学(以下「連携大学」という。)に所属する、研究者、教職員又はこれらを中心として構成される団体
 - ☐ 連携大学と関わりを有するスタートアップ企業等、中小企業その他新たな技術やサービスを有する法人、団体又は個人
- ※応募資格の該当性については、連携大学との関係性を踏まえ、事務局が連携大学との協議の上、個別に判断します。
該当するか不明な場合は、応募前にお問い合わせください。

事業のご案内

事業概要

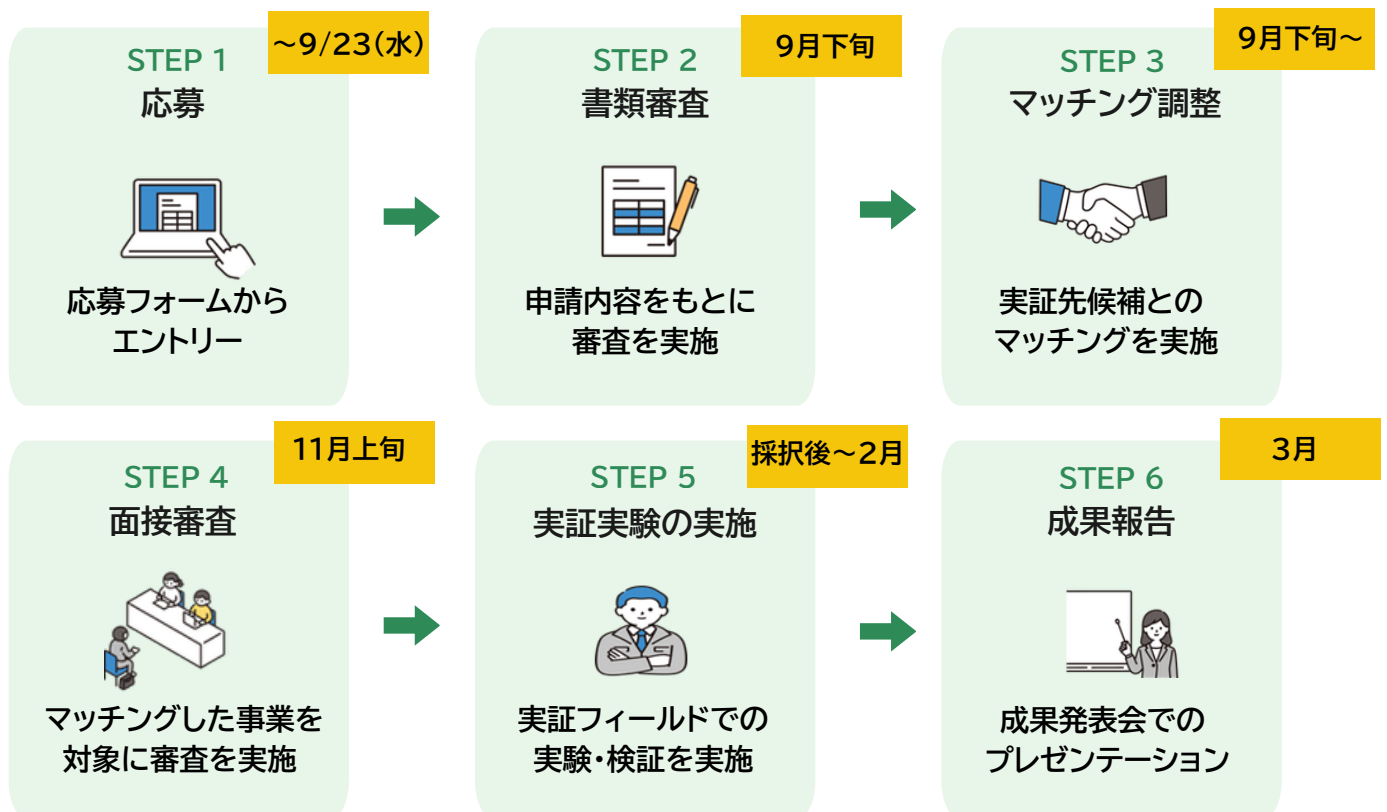
本事業では、新宿区、東京理科大学及び早稲田大学が連携し、区内事業者等との実証実験の機会を提供するとともに、実証先とのマッチングや実施に向けた支援を行います。

実際の事業環境で技術やサービスの有効性を検証し、実証実績の創出や製品・サービス等のブラッシュアップにつなげるほか、成果発表会や区の広報媒体等を通じて取組を発信することで、事業の成長や販路拡大につながる機会を提供します！

募集するテーマ

- 区内事業者等が抱える経営課題や事業課題の解決につながる実証実験
 - 新宿区の地場産業、伝統技術及びものづくり産業の振興につながる実証実験
- ※詳細は、募集要項をご覧ください。

事業の流れ



よくある質問(FAQ)

Q.実用化前の技術・サービスでも応募できますか？

A.応募できます。実証実験を通じて、有効性や課題を検証することを目的とした提案を募集します。

Q.実証実験に係る経費は補助されますか？

A.実証実験の実施に要する費用に対し、実証実験支援金(最大10万円)を支給します。

応募方法

右記二次元コードから、申請書兼実証実験計画書(第1号様式)をダウンロードのうえ、下記メールアドレスあてご応募ください。

※その他応募方法の詳細は、応募要項を参照してください。

【応募締切】令和8年9月23日(水)



応募はこちらから！

QRコード

問合せ先

新宿区産業振興課

〒160-0023新宿区西新宿6-8-2BIZ新宿4階

TEL:03-3344-0701

Mail:chusho-rece@city.shinjuku.lg.jp